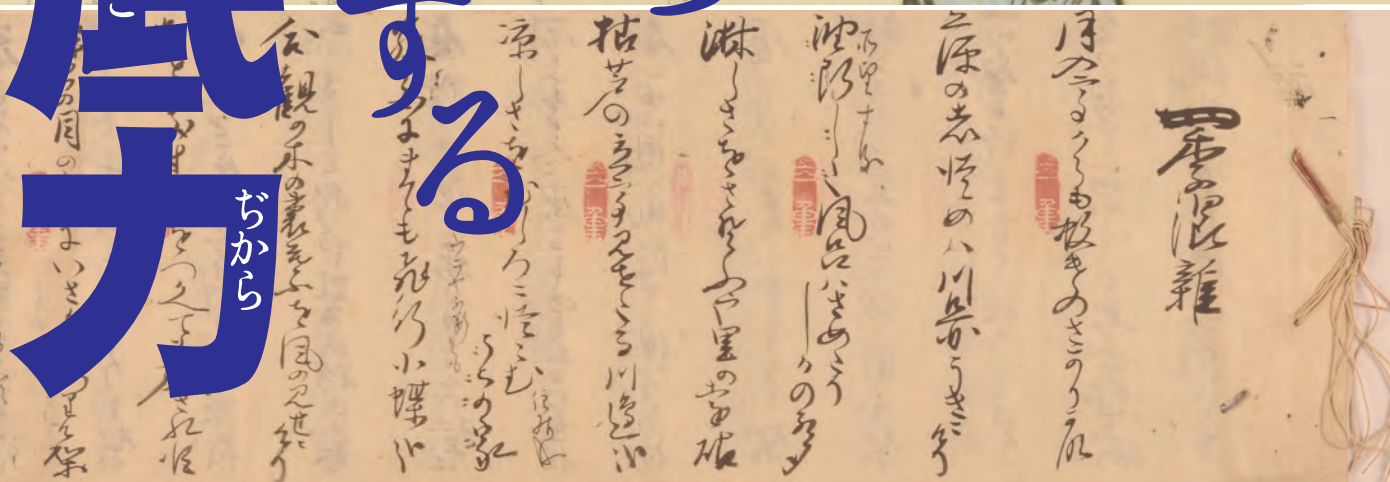


島根大学・手銭記念館 包括連携協定締結記念
3プロジェクト合同成果報告シンポジウム

—手銭家所蔵資料(文書・古典籍・美術)を繋ぎ活かす取り組み—

資料から 江戸の底力 を再発見する



2019年9月14日(土) 13:15 ~ 17:00
12:45 開場

島根大学法文学部棟2階 207(多目的1)室

入場無料
申し込み不要

基調講演

13:30 ~ 14:30

■主催 (公財)手銭記念館, 島根大学法文学部山陰研究センター, 島根大学附属図書館

■助成 平成31年度文化庁地域の博物館を中核としたクラスター形成事業

手銭家蔵書の形成過程を探る

田中 則雄(島根大学法文学部)

報告

14:45 ~ 15:45

杵築歌壇資料が語るもの —和歌史の見直しのきっかけとして—
久保田 啓一(広島大学大学院文学研究科)

近世俳諧史と大社俳壇 —手銭記念館所蔵資料から見えてくるもの—
伊藤 善隆(立正大学文学部)

寛政元年の松平雪川の出雲大社参詣に見る文化交流
小林 准士(島根大学法文学部)

パネルディスカッション

15:50 ~ 16:50



*3プロジェクト:平成31年度文化庁地域の博物館を中核としたクラスター形成事業「出雲文化活用プロジェクト」, 島根大学法文学部山陰研究プロジェクト「山陰地域の文学・歴史関係資料の研究と活用に関するプロジェクト」, 図書館振興財団平成29年度提案型助成事業「山陰地域をつなぐ史料資料のデジタル化と活用事業」

【問い合わせ先】島根大学法文学部山陰研究センター
電話: 0852-32-9833 / FAX: 0852-32-6125